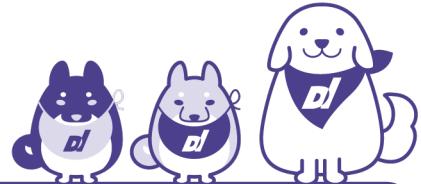


# DIスタッフ通信 №.41 「私の父」



はせがわ ひろゆき  
長谷川 裕幸

担当 賃貸管理部 お客様係



皆さん、こんにちは。いつの間にか5月のゴールデンウイークもあっという間に過ぎ、気が付けばもう6月になりました。6月といえば梅雨に入りジメジメとして嫌な時期なのですが、私の近所の城址公園では、あじさい祭りが行われており、きれいな花を見ると気分も少しは和らぎます。

さて、今回のお題の「私の父」ですが平成25年11月に亡くなり、早いものでもうすぐ5年になります。手先が器用で田んぼや畑を作り、また会社員のかたわら副業として左官屋のような事もしていました。会社を定年退職してからは幼稚園のバスの運転手を70歳までしており、働き者の父でした。

今思えば生前にもっと一緒に旅行に行ったり、もう少し優しくしておけば良かったと後悔しております。まさに、「親孝行したい時には親はなし」が今の心境です。これからは、父のような人生を送れる事が、親孝行だと思い頑張っていきたいと思います。